

所 管	300000 教育委員会
関 連	050000 市民生活部
関 連	—

◆ミッション

明治時代から受け継がれてきた「梅花教育」の精神のもと、子どもたちの伸びやかな成長と、生涯にわたって学び続ける社会の実現に向けて、小諸の教育を進める。

- ・子どもたちの「生きる力」の育成を図る。
- ・教育環境の充実とともに、一人ひとりに応じた学びを支える体制の強化を図る。
- ・地域総ぐるみで子どもたちを育成する取組みを推進する。
- ・生涯学習を支える環境の充実を図り、市民の主体的な学びを促進する。
- ・人権啓発・人権同和教育を積極的に進め、市民の人権意識の高揚を図る。

◆方 針

◎子どもたちの「生きる力」の育成を図る。

子どもたちの「学びに対する意欲や喜び」を高め、基礎学力の向上とともに、アクティブラーニングや問題解決的な学習を通して、自ら考え行動できる力の育成を図る。そして、こうした「確かな学力」と「豊かな人間性」「たくましく生きるための健康や体力」の総体である『生きる力』の育成を図る。そのために、教職員の研修の機会の充実による指導力の向上とともに、体験的な学習の推進や、学校、家庭、地域、関係機関など全ての主体が連携・協力した地域総ぐるみで教育を支える体制の構築を図る。

◎教育環境の充実とともに、一人ひとりに応じた学びを支える体制の強化を図る。

子どもたちの学びを適切に支えるため、施設・設備の整備・充実とともに、一人ひとりの学びに応じた人的体制の充実を図る。施設・設備面では、保育園・学校の長期改築計画の策定、施設の長寿命化対策の推進、ICT環境の充実等に取組む。また、人的な面では、低学年支援教員、学校生活支援員、指導主事等の配置の充実に努める。

◎地域総ぐるみで子どもたちを育成する取組みを推進する。

学校と家庭、地域、関係機関等との連携による信州型コミュニティスクールを推進するほか、子どもたちの健全育成と安心・安全の確保に向けて、地域総ぐるみでの取組みの強化を図る。また、安心して子育てができるよう、各年齢段階に応じたサービスの充実に努めるとともに、多様な子育てニーズに応えるため、新たにファミリーサポートセンター事業を実施する。

◎生涯学習を支える環境の充実を図り、市民の主体的な学びを促進する。

0歳から高齢者まで生涯を通じた学びが広がり、生きがいづくりにつながるよう、小諸ならではの様々な資源を活かしながら、学習環境の整備、生涯学習機会の創出を図り、市民の主体的な学びを促進する。特に市立小諸図書館は、「市民の知の拠点」「市民が多様な文化と出会う場」と位置付け、さらなる充実を図る。また、文化財の保存・継承・活用等に取組むとともに、古文書館（仮称）を設置し、歴史的な資料や古文書の収集・保存・研究等を一体的に進める。

◎人権啓発・人権同和教育を積極的に進め、市民の人権意識の高揚を図る。

一人ひとりの人権が尊重され、大切にされる社会の実現に向け、保育園、小・中学校をはじめ、家庭、地域、企業等で、人権意識の啓発・人権同和教育を積極的に進める。また、教育・啓発活動とともに、市民の交流の機会の創出、相談体制の充実等を図る。

◆平成30年度重点方針と目標

- 「長期学校改築計画」の策定に向けて、必要な取組みを着実に進める。
- 老朽化した2保育園の早期整備に向けて、必要な取組みを着実に進める。
- 小学校での「英語」の教科化に向けて先導的な取組みを継続するとともに、「特別の教科 道徳」の定着を図る。
- 老朽化した文化会館ホールの舞台機構設備と南城公園野球場について、平成30年度を初年度として年次計画で設備更新・大規模改修を実施する。
- 文化財のあり方に関する基本方針を策定する。
- 旧小諸本陣の解体復原事業に本格着手するとともに、地域や市民の中で保存・継承されている「ふるさと遺産」を認定・登録し、未来へつなげていく仕組みをつくる。
- 各種スポーツ合宿の誘致や合宿チームへの支援、アスリートとの交流等を通じ、高地トレーニング構想の推進を図る。
- 地域における人権教育の場である人権懇談会の全区での開催をめざす。

◆目標の実現に向けた今後の取組み

- 「教育大綱」及び「教育振興基本計画」に基づき、教育振興施策の着実な推進を図る。
- 「長期学校改築計画」を市民合意等を得て策定するとともに、施設・設備の適切な整備及び維持管理、教員の指導力の向上・働き方改革を進め、地域総ぐるみで教育を支える取組みの推進など教育環境の充実を図る。
- 特別な教育的ニーズのある子どもをはじめ、子どもたち一人ひとりに応じた学びを支えるため、施設・設備の充実とともに人的体制の強化を図る。
- 老朽化した2保育園の新園舎早期整備に向けた準備作業、また、安全で安定的な給食が提供できる調理業務委託に向けた対応を、市民の理解を得ながら着実に進める。
- 「病児・病後児保育施設」及び「ファミリーサポートセンター」の整備を進め、安心して子どもを産み育てることができ環境の充実を図る。
- 市民ニーズを踏まえた各種講座や教室等（スポーツを含む）の開催や、施設的环境整備を図り、学びの促進・生きがいづくりにつながる取組みを進める。
- 「小諸市文化財保存活用基本方針」に基づき、文化財を適切に保存・継承する。旧小諸本陣の解体復原工事、小諸城址「懐古園」の国の「名勝」指定に向けた作業を進める。
- 市民の人権意識を高めるため、人権懇談会の開催区を増やすとともに、人権同和教育推進委員会等により人権同和教育施策の推進を図る。

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-1	学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

所 管	300100 教育委員会・学校教育課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

低学年支援教員や学校生活支援員等の配置による学習・生活支援など多様な教育的ニーズへの対応を進めるとともに、新学習指導要領実施に向けた英語教育の取り組みやICTを取り入れた授業展開など、子どもたちの「学び」を支えるソフト面の施策は着実に進んでいる。一方、学校現場で質の高い指導が行われるためには、「教員の働き方改革」を推進し、教員が子どもと向き合う時間を確保することが課題となっている。不登校状態の改善に向けた継続的な支援等についても、さらなる取り組みが必要である。また、ハード面では学校改築・再編基本方針に沿って「長期学校改築計画」の策定作業を次の「具体的な検討段階」へ移行し、早期の計画策定が図られるよう進める。

◆方 針

目 的

ハード・ソフト両面での学習環境の整備を着実に進めるとともに、子どもたち一人ひとりに応じた「学び」を支える体制の強化、地域総ぐるみで教育を支える体制の構築を図る。また、ふるさと小諸の素晴らしさを発見していく学習や、教職員の指導力の向上、授業改善等を推進する。特に、校舎等については、小・中学校のあり方を含む長期学校改築計画を策定し、整備・充実に取り組む。これらにより、子どもたちの「学び」に対する意欲や喜びを高めるとともに、基礎的な学力や自ら考え行動できる力などの確かな学力「豊かな人間性」「たくましく生きるための健康や体力」の総体である「生きる力」の育成を図る。

◆平成30年度重点方針と目標

- ・「長期学校改築計画検討会」から提言された「たたき台」を基に、「長期学校改築計画」の策定に向けて、検討方法、市民合意の手法、手順などを確立し、着実に策定作業を進める。
- ・施設・設備の維持管理を、優先順位をつけて計画的に進めるとともに、子どもたちの学習習慣・生活習慣の形成への支援や教員の資質向上など、「学びを支える体制」を維持する。
- ・小学校での「英語」の教科化に向けて先導的な取り組みを継続するとともに、「特別の教科 道徳」の定着を図る。

◆目 標

- ・目標の計画と達成状況

計 画

- ①学校施設や設備・備品、人的な体制などハード・ソフト両面において、良好な学習環境が整備され、子どもたち一人ひとりに応じた「学び」を支える体制が構築された状態。
- ②学校、家庭、地域、関係機関など全ての主体の連携・協力により、地域総ぐるみで教育を支える体制が構築された状態。

設定理由

- ①子どもたちの「生きる力」の育成を図るためには、良好な学習環境とともに、子どもたち一人ひとりに応じた「学び」を支える体制が必要だから。
- ②子どもたちの「生きる力」は、学校での教育だけでなく、様々な場において、多様な価値観との関わりの中でこそ育まれるものであり、そのためには、地域の教育力を高め、地域全体で学校や子どもたちの教育活動を支える体制が必要だから。

◆実績

- ・「長期学校改築計画検討会」からの提言書の内容説明と意見交換を行った「小学校区毎の懇談会」と今後の進め方等について意見交換した「懇話会」の結果を踏まえ、「小諸市学校改築・再編基本方針」を決定した。また、この方針に基づく具体的な再編方法などを検討する組織「学校教育審議会」を設置し、長期学校改築計画策定の取り組みを次の検討段階へ移行した。
- ・今後の学校教育の変化や教員の働き方改革に対応するためICT環境整備計画を策定し整備を行ったほか、課題となっている不登校対策の新たな取り組み、多様なニーズへの対応や教員の指導力向上など学び支える体制づくりを進めた。

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	全国学力状況調査（小・中学校の全国平均値との対比）						
設定理由	全国学力状況調査の結果が向上すれば、「学力」の習得の度合いが向上したと考えられるから。						
算式	※小：小学6年生・中：中学3年生の調査結果					単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	小94.8 中93.9	計画				小100 中100	
		実績	小99.4 中94.5	小95.1 中97.1	小94.5 中98.7		
指標名	全国体力状況調査（小・中学校の全国平均値との対比）						
設定理由	全国体力状況調査の結果が向上すれば、「体力」が向上したと考えられるから。						
算式	※小：小学5年生・中：中学2年生の調査結果					単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	小97.0 中94.6	計画				小100 中100	
		実績	小97.5 中91.8	小98.0 中90.0	小100.1 中96.1		
指標名	学校へ行くことを楽しいと思っている児童・生徒の割合（政策の「めざそう値4」）						
設定理由	上記指標の値が向上すれば、子どもたちの「学びに対する意欲や喜び」が高まり、「生きる力」の育成につながると思われるから。						
算式	※小：小学6年生・中：中学3年生の調査結果					単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	小80.6 中86.8	計画				小90.0 中90.0	
		実績	小89.9 中83.1	小84.5 中76.3	測定なし		

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- 「学校教育審議会」での議論を計画的に進め、市民参加を取り入れながら学校再編の具体化につなげる。
- ・多様なニーズや学校運営上の諸課題に対応するための支援を継続し、学びを支える体制づくりを進める。
 - ・新学習指導要領など学校教育の変化に対応した授業づくりと教員の指導力の向上を図るとともに、教員の働き方改革などに対応するため学校現場のICT化を計画的に進める。

◆個別計画

小諸市教育振興基本計画

◆特記事項

政策 1
 施策 1-1

心豊かで自立できる人が育つまち
 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名					
教育委員会運営費					
会計・款・項・目			所管課		
一般・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費			学校教育課		
事業概要				施策内順位	
【運営費】 ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会の運営				24/25	
				市長公約事項	
				無	
投入指標			平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費		4,378千円	3,267千円	3,192千円
	特定財源	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
		地方債	0千円	0千円	0千円
		その他	0千円	0千円	0千円
一般財源		4,378千円	3,267千円	3,192千円	
事務事業名					
姉妹都市教育委員等連携事業					
会計・款・項・目			所管課		
一般・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費			学校教育課		
事業概要				施策内順位	
子どもたちが他地域の文化に触れる機会を確保するため交流事業を支援する				20/25	
				市長公約事項	
				無	
投入指標			平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費		658千円	796千円	729千円
	特定財源	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
		地方債	0千円	0千円	0千円
		その他	40千円	50千円	30千円
一般財源		618千円	746千円	699千円	

活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	定期的な教育委員会の開催		回	計画	12	12	12
				実績	12	12	12
	事前研究会・研修会の開催		回	計画	12	12	12
				実績	12	12	12
平成30年度 実績					特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・定例教育委員会について適切な運営を行った。 ・事前研究・研修会の定着が図られた。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
教育委員会の定例会、協議会及び事前研究・研修会について、それぞれの位置付けや会議内容を随時検証し、必要に応じて運営方法を見直すことで、継続的に教育委員会の機能強化を図る。							
活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	サマー・サイエンススクールの参加人数		人	計画		6	6
				実績	4	5	3
				計画			
				実績			
平成30年度 実績					特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・滑川交流 坂の上小学校へ補助金交付 ・中津川交流 サマー・サイエンス・スクールへ5名参加 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
各小中学校へ配布している副読本（小諸アート、小諸ヒストリー）を活用し、姉妹都市の周知を図る。 サマー・サイエンススクールについては、小諸市枠として確保していただいている人数を満たしていない状況が続いているため、募集方法の見直しを行い、参加者の増加を図る。							

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-1 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
事務局運営費				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
【運営費】 ・施策推進のための事務局運営費				25/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	4,052千円	4,685千円	4,453千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	4,052千円	4,685千円	4,453千円
事務事業名				
中学生海外文化・語学学習事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
アメリカ・ミシガン州ホランドのホープカレッジへの中学生の派遣				12/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	1,689千円	2,141千円	2,106千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	1,689千円	2,141千円	2,106千円
事務事業名				
学校運営費				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・1教育総務費・2学校運営費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
【運営費】 ・小中学校運営の支援 ・特色ある学校運営を推進するための補助金の交付 ・教職員の資質向上を図るための補助金の交付				6/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	9,918千円	16,779千円	18,485千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	1,003千円	0千円
	一般財源	9,918千円	15,776千円	18,485千円

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
			計画			
			実績			
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
各課各係の運営を円滑に実施した。						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 定常的に事務局組織の見直しを行うとともに、事務局内の横の連携を密に図ることで、効率的かつ効果的な組織運営を図る。						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	中学生海外派遣人数	人	計画	8	8	8
			実績	8	8	8
			計画			
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・前年度3月に事前学習（23名参加）を開催し、英語教育担当指導主事が作成したカリキュラムにより授業を展開した。 ・事前学習では大学生6名にスタッフとして参加いただいた。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 派遣された生徒が作成する報告壁新聞のPRを積極的に行う。（市内中学校、市役所1階ロビーにて展示する。）						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
			計画			
			実績			
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・教師用パソコンの更新を夏休み期間中に行い、授業等に支障がでないよう取組めた。 ・小諸市教頭会において、各学校のレポート発表を行い、各学校で共有を図った。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 働き方改革推進検討委員会の提言書に基づき、「学校」、「市教育委員会」、「保護者・地域」がそれぞれ取り組むものを明確化し、可能なものから実施していく。						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-1 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
学校給食食材放射性物質測定事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・1教育総務費・2学校運営費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
・小中学校の給食食材の放射性物質測定の実施と結果の公表				17/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	1,600千円	1,620千円	915千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	1,600千円	1,620千円	915千円
事務事業名				
英語教育推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・1教育総務費・2学校運営費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
・文部科学省が策定した「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」に基く教育環境づくり推進のため、小学校英語教育の早期化・教科化や教育内容、授業数の在り方、また、教育課程の改善を踏まえた中学校及び高等学校における英語教育の目標・内容の高度化や指導方法への改善についての調査研究を行う。				11/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	5,198千円	1,874千円	30,159千円
	特定財源			
	国・県支出金	1,270千円	1,070千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	3,928千円	804千円	30,159千円
事務事業名				
長期学校改築計画策定事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・1教育総務費・2学校運営費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
市内小中学校のあり方について、小諸市長期学校改築検討会において「たたき台」を作成し、さらに検討を加え「小諸市長期学校改築計画」を策定する。				1/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0千円	501千円	8,479千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	501千円	8,479千円

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	測定実施日数	日	計画	48	48	24
		実績	48	48	24	
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
全小中学校各1検体を週1回測定を実施した。						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 過去の検査結果データを含め、各校担当者と共有する。基準値を超えた検査結果が出た場合は、その食材の利用停止等早急な対応を各校担当者と行う。						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	小諸市英語教育推進委員会の開催数	回	計画	6	6	6
			実績	3	5	5
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・10月27日に全国を対象とした公開事業を実施（参加者：222名） ・研究報告書を250部作成し、公開授業参加者及び県教委、県内市町村へ配布した 						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 小諸市英語教育推進委員会において、各校での課題を共有し、共通した指導方法を検討する。						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	審議会の開催	回	計画		10	0
			実績	3	11	1
	懇談会（説明会）の開催数	回	計画		2	6
			実績	2	1	7
平成30年度 実績				特記事項		
昨年1月の検討会からの提言を踏まえ、5～7月に6小学校区毎に懇談会を、9月には懇話会を開催し、市民合意を図ったうえで基本方針を確定した。そのうえで、今後の具体的な検討組織として「小諸市学校教育審議会」を設置し、本格的な再編計画の検討に着手した。また、学校施設長寿命化計画の策定に向け、全小中学校の現況調査を完了した。						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> ①「学校教育審議会」が自律的に運営され、第三者機関としての議論が円滑に進められるよう、正副会長との打合せを中心に、事務局として必要な任務を進める。 ②学校施設長寿命化計画策定支援業務の中で、各条件下での学校施設更新費用シミュレーションや児童・生徒数の将来推計といった、基礎的データを取りまとめ、上記委員会等での議論の前提条件として提示していく。 ③学校施設長寿命化計画については、全庁的な公共施設再編計画との一体的な取り組みを視野に入れ、市長部局との連携を深める。						

政策 1
 施策 1-1

心豊かで自立できる人が育つまち
 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
小学校管理費運営費				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・2小学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
【運営費】 ・小学校の管理・運営 ・臨時職員の任用 ・関係団体・事業への負担金交付				7/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	147,295千円	157,289千円	127,505千円
	特定財源 国・県支出金	17千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	750千円	1,292千円	0千円
一般財源	146,528千円	155,997千円	127,505千円	
事務事業名				
小学校施設維持管理事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・2小学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
・小学校施設を維持管理するための保守点検、修繕、営繕工事など				3/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	296,486千円	820,453千円	869,835千円
	特定財源 国・県支出金	2,187千円	193,075千円	169,999千円
	地方債	54,800千円	462,200千円	557,500千円
	その他	221千円	0千円	300千円
一般財源	239,278千円	165,178千円	142,036千円	
事務事業名				
小学校給食運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・2小学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
自校方式で学校給食を提供する				15/25
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	51,075千円	56,961千円	63,508千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	51,075千円	56,961千円	63,508千円	

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	QU検査の実施校	校	計画	6	6	6
			実績	6	6	6
	CRT検査の実施校	校	計画	6	6	6
			実績	6	6	6
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・全小学校でCRT検査（学力検査）及びQU検査（児童の学校生活意欲、学級満足度の調査）を目標どおり実施した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>校長会において、事業等の必要性を周知する。</p>						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	施設の長寿命化に繋がる改修件数	件	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・計画に沿って緊急性・優先性の高い改修に取り組んだ。</p> <p>・緊急的に実施した水明小学校・美南ガ丘小学校・坂の上小学校のアスベスト除去工事を速やかに完了させた。</p> <p>・野岸小学校管理棟の改築工事を竣工した。</p> <p>・平成31年度中のエアコン設置工事に向け、基本計画を策定し、実施設計に着手した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>現在取り組んでいる「学校施設長寿命化計画」策定に伴い、当面は特に緊急性の高いもの及び安全に係る案件に限定し対応するとともに、長寿命化計画策定の進捗状況により、先行して実施すべき事項等が確認された場合は柔軟に対応していく。</p>						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	給食日	日	計画	210	210	210
			実績	210	210	210
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・学校給食協議会を通じ、各学校の取組みをそれぞれのPTAと情報共有した。</p> <p>・調理主任会・衛生責任者会・栄養士会、各々の会議で、各校取組み状況を共有しマニュアル改訂整備の検討を行った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>栄養士、調理主任、衛生責任者それぞれの取組みを共有するとともに、検証及び適宜改定を行う。</p>						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-1 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
小学校保健事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・2小学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・傷害保険の給付 ・小学校における児童・教職員を対象とした各種検診・検査の実施 				13/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	14,071千円	14,036千円	13,968千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	1,656千円	1,485千円	0千円
	一般財源	12,415千円	12,551千円	13,968千円
事務事業名				
小学校教育振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・2小学校費・2教育振興費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・「きらら会」による小学5年生を対象とした体験授業の開催 ・小学校の理科教育備品の整備 				18/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	3,967千円	3,135千円	1,789千円
	特定財源			
	国・県支出金	929千円	500千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	3,038千円	2,635千円	1,789千円
事務事業名				
小学校ICT教育推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・2小学校費・2教育振興費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン教室等、情報教育に係る環境の整備 				5/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	17,433千円	17,259千円	11,775千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	17,433千円	17,259千円	11,775千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	該当事件数に対する給付件数の割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
	受診率	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・養護補助員を事務局へ1名配置し、学校との連絡、連携を密に行ない、事案の早期把握に努めた。給付件数246件</p> <p>・ストレスチェックは法で定める対象学校（1校）を実施した。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
小諸市養護委員会で情報を共有する。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	音楽の体験授業実施校数	校	計画	6	6	6
			実績	6	6	6
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・学年段階に応じた総合学習の趣旨の内容かを確認し、学級数割と均等割りで交付した。</p> <p>・理科教育振興のため、補助金を活用し教材備品の各校均等となるよう備品の整備を行った。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
教頭会、事務職員会議等で、学校現場のニーズを把握し、課題の洗い出しと検討を行う。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	「ICT環境整備計画」にもとづく情報端末の整備割合	%	計画			10
			実績			0
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>県が情報機器の共同調達予定を示したため、その動向を見ながら整備計画を策定するよう変更した。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
情報端末を中心としたシステム構築について、学校間での格差が出ないように計画的に進める。						

政策 1
 施策 1-1

心豊かで自立できる人が育つまち
 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
小学校教育支援事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・2小学校費・2教育振興費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・遠距離通学児童の保護者に対する補助金の交付 ・要保護・準要保護世帯に対する就学援助費の支給 ・特別支援教室に通う児童の保護者に対する就学奨励費の支給 ・小学校低学年時の学習習慣形成と集団生活の中での生活習慣の形成 				10/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	15,909千円	33,779千円	36,270千円
	特定財源			
	国・県支出金	425千円	475千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	15,484千円	33,304千円	36,270千円
事務事業名				
中学校管理費運営費				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・3中学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
【運営費】 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の管理・運営 ・臨時職員の任用 ・関係団体・事業への負担金交付 				8/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	65,929千円	60,560千円	59,021千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	271千円	272千円	0千円
	一般財源	65,658千円	60,288千円	59,021千円
事務事業名				
中学校施設維持管理事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・3中学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校施設を維持するための保守点検、修繕、営繕工事など工事・修繕・業務委託 				2/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	34,375千円	36,225千円	11,583千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	16,919千円	0千円
	地方債	11,600千円	5,400千円	0千円
	その他	527千円	0千円	0千円
	一般財源	22,248千円	13,906千円	11,583千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	該当世帯件数に対する補助金交付件数の割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
	支援教員への研修回数	回	計画		4	4
			実績	0	4	4
平成30年度 実績				特記事項		
<p>就学援助費（翌年度入学児童新入学学用品費）を認定した家庭に年度内に支給することができた。</p> <p>低学年支援教員研修は、配慮が必要な児童の学習指導方法を研究し、実践した。</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援教員の指導力向上に向けて、指導主事の学校訪問による助言を行うほか、研修会を行う。 就学援助費について、複数の職員で支給要件や支給額の確認を行い、適正な支給を行う。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	QU検査の実施校	校	計画	2	2	2
			実績	2	2	2
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>QU検査（生徒の学校生活意欲、学級満足度の調査）を全校2回実施。</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>校長会において、事業等の必要性を周知する。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	施設の長寿命化に繋がる改修件数	件	計画	1	1	1
			実績	2	1	1
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 計画に沿って緊急性・優先性の高い改修に取り組んだ。 平成31年度中のエアコン設置工事に向け、基本計画を策定し、実施設計に着手した。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>現在取り組んでいる「学校施設長寿命化計画」策定に伴い、当面は特に緊急性の高いもの及び安全に係る案件に限定し対応するとともに、長寿命化計画策定の進捗状況により、先行して実施すべき事項等が確認された場合は柔軟に対応していく。</p>						

政策 1
 施策 1-1

心豊かで自立できる人が育つまち
 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
中学校給食運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・3中学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
自校方式で学校給食を提供する				16/25
				市長公約事項
				全て
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	28,911千円	21,362千円	23,072千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	28,911千円	21,362千円	23,072千円
事務事業名				
中学校保健事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・3中学校費・1学校管理費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・傷害保険の給付 ・中学校における生徒・教職員を対象とした各種検診・検査の実施 				14/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	8,541千円	7,585千円	7,368千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,110千円	1,691千円	0千円
	一般財源	6,431千円	5,894千円	7,368千円
事務事業名				
中学校教育振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・3中学校費・2教育振興費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・部活動が外部指導者として市内の人材を活用した際の当該指導者に対する謝礼の支払い ・中学校の理科教育備品の整備 				19/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,647千円	1,694千円	2,122千円
	特定財源 国・県支出金	700千円	250千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	1,947千円	1,444千円	2,122千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	給食日	日	計画	210	200	200
			実績	210	200	200
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食協議会を通じ、各学校の取組みをそれぞれのPTAと情報共有した。 ・調理主任会・衛生責任者会・栄養士会、各々の会議で、各校取組み状況を共有しマニュアル改訂整備の検討を行った。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 栄養士、調理主任、衛生責任者それぞれの取組みを共有するとともに、検証及び適宜改定を行う。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	該当事件数に対する給付件数の割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
	受診の機会を提供し、対象者全員に受診してもらうために100%とした。		計画	100	100	100
			実績	100	100	100
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・養護補助員を事務局へ1名配置し、学校との連絡、連携を密に行ない、事案の早期把握に努めた。給付件数272件 ・ストレスチェックは、法で定める対象学校（1校）を実施した。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 小諸市養護委員会で情報を共有する。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	理科教育備品の必要な備品数に対する整備した備品数の割合		計画	100	100	100
			実績	100	100	100
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・学年段階に応じた総合学習の趣旨の内容かを確認し、学級数割と均等割りて交付した。 ・理科教育振興のため、補助金を活用し教材備品が各校均等となるよう備品の整備を行った。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教頭会、事務職員会議等で、学校現場のニーズを把握し、課題の洗い出しと検討を行う。 ・部活動指導員の活用による教職員の負担軽減効果を検証する。部活動指導員の活用方法について検討する。 						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-1 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
中学校ICT教育推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・3中学校費・2教育振興費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
・パソコン教室等、情報教育に係る環境の整備				4/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	3,304千円	3,342千円	12,055千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	3,304千円	3,342千円	12,055千円
事務事業名				
中学校教育支援事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・3中学校費・2教育振興費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
・遠距離通学生徒の保護者に対する補助金の交付 ・要保護・準要保護世帯に対する就学援助費の支給 ・特別支援教室に通う生徒の保護者に対する就学奨励費の支給				9/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	16,631千円	20,051千円	18,647千円
	特定財源			
	国・県支出金	551千円	431千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	16,080千円	19,620千円	18,647千円
事務事業名				
奨学費運営費				
会計・款・項・目			所管課	
奨学・1奨学費・1奨学費・1奨学費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
・小諸市奨学金審査会の運営 ・小諸市大津秀子奨学金の貸付と返済受納 ・小諸市あさま奨学金の給付				23/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	54,690千円	5,293千円	40千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	50,000千円	5,293千円	40千円
	一般財源	4,690千円	0千円	0千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	生徒数に対するパソコン導入数の割合	%	計画	100	100	33
			実績	100	100	33
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・校長会等を通じ利用促進の働きかけと各学校での情報モラル教育の推進を行った。</p> <p>・タブレット端末の導入について、予定していた財源が確保できなくなったため、次年度以降に先送りした。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>無線LAN整備、端末の導入、教員研修等のソフト面での支援について、学校間での格差が出ないように計画的に進める。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	該当世帯件数に対する補助金交付件数の割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<p>就学援助費（翌年度入学生徒新入学学用品費）を認定した家庭に年度内に支給することができた。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>就学援助費について、複数の職員で支給要件や支給額の確認を行い、適正な支給を行う。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	審査基準を満たした利用希望者数に対する貸付件数の割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<p>ホームページ、中学校、地元高等学校や近隣高等学校へ募集案内を送付し、制度の周知を図った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>ホームページ、中学校、市内在住者が在籍する高等学校へ募集案内を送付し、制度の周知を引き続き行う。</p>						

政策 1
 施策 1-1

心豊かで自立できる人が育つまち
 学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名				
奨学費給付事業				
会計・款・項・目			所管課	
奨学・1奨学費・1奨学費・1奨学費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
小諸市あさま奨学金の給付				21/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0千円	0千円	960千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	960千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円
事務事業名				
奨学費貸付事業				
会計・款・項・目			所管課	
奨学・1奨学費・1奨学費・1奨学費			学校教育課	
事業概要				施策内順位
・小諸市大津秀子奨学金の貸付と返済受納				22/25
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	4,690千円	5,293千円	6,880千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	4,690千円	5,293千円	6,880千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円

指 標 名		単 位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	審査基準を満たした利用希望者に対する給付件数の割合	%	計画		100
			実績		100
			計画		
			実績		
平成30年度 実績			特 記 事 項		
給付開始初年度として、2名に給付を行った。					
目標の実現に向けた今後の取り組み					
ホームページ、中学校、市内在住者が在籍する高等学校へ募集案内を送付し、制度の周知を引き続き行う。					
指 標 名		単 位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	審査基準を満たした利用希望者数に対する貸付件数の割合	%	計画	100	100
			実績	100	100
			計画		
			実績		
平成30年度 実績			特 記 事 項		
審査基準に基づき貸付を行った。					
目標の実現に向けた今後の取り組み					
制度の周知を引き続き行う。					

政策 1

心豊かで自立できる人が育つまち

施策 1-1

学習環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名	
事務局給与費	
会計・款・項・目	所管課
一般・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費	学校教育課
事務事業名	
小学校管理費給与費	
会計・款・項・目	所管課
一般・10教育費・2小学校費・1学校管理費	学校教育課
事務事業名	
中学校管理費給与費	
会計・款・項・目	所管課
一般・10教育費・3中学校費・1学校管理費	学校教育課

投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	125,538千円	135,683千円	129,110千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	125,538千円	135,683千円	129,110千円
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	68,429千円	75,171千円	76,855千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	68,429千円	75,171千円	76,855千円
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	30,368千円	29,578千円	30,121千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	30,368千円	29,578千円	30,121千円

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-2	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

所 管	300300 教育委員会・子ども育成課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

少子化、核家族化、地域での人と人とのつながりの希薄化など、子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化し、これに伴って、子育てに関するニーズが増大するとともに、複雑・多様化しており、対応が求められている。また、保育園の老朽化、未満児保育に対するニーズの増大等による保育士の不足、特別なニーズのある子どもへの対応なども大きな課題となっている。

◆方 針

目 的

各年齢段階に応じたサービスの充実を図り、子育ての経済的負担を軽減するなど、安心して子どもを産み育てることができる環境を整備する。そのために、行政だけでなく、家庭ですべきこと、地域で支え合えることなど役割分担をしながら、社会全体（みんな）で取り組む。保育園については、統合を含む長期改築計画を策定するとともに、保育士の確保に向けた施策を検討する。また、特別なニーズのある子どもに対し、一人ひとりに応じたサービスの提供に努める。

◆平成30年度重点方針と目標

- ・老朽化した2保育園について、検討会の意見を踏まえ、早期の整備に向けて必要な作業を着実に進める。
- ・子育て支援の充実を図る一環として、ファミリーサポートセンター事業を実施する。
- ・発達障がいなど特別なニーズのある子どもに対する支援を保育等の現場で実践できる指導者の育成に向け、行動分析学の専門家による研修の実践編を開催する。

◆目 標

- ・目標の計画と達成状況

計 画
①社会全体（みんな）の取り組みによって、安心して子どもを産み育てることができるハード・ソフト両面の環境が整備された状態。
②特別なニーズのある子どもが、一人ひとりに応じたサービスを受けられる状態。
設定理由
①社会全体（みんな）の取り組みによって、ハード・ソフト両面の子育て環境が整備されていれば、安心して子どもを産み育てることができるから。
②近年、発達障がいなど特別なニーズのある子どもが増えており、一人ひとりに応じたサービスが求められているから。

◆実績

・「芦原保育園及び中央保育園の再構築」は、両園の保護者や市民への説明会等を重ね合意形成を図った。その結果、再構築に向けた「基本方針」を決定した。・複合型中心拠点誘導施設へ整備する「病児病後児保育施設」と「ファミリーサポートセンター」については、それぞれの事業を受託する予定の、こもろ医療センター及び社会福祉協議会と、検討・協議を進め、施設レイアウトや利用運営計画をまとめた。・30年度の行動分析学の専門家による研修は、直接携わる教職員等の実践編を実施し、知識や対応への理解を深めた。・猛暑のため緊急で公立保育園、児童クラブのエアコン整備を実施、また私立幼稚園のエアコン整備の助成を行った。

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	子育てしやすい環境に対する市民満足度（子育て世代（20～40代）の「不満」「やや不満」の合計）						
設定理由	ハード・ソフト両面の子育て環境が整備され、必要なサービスを受けることができれば、子育て世代の市民が子育て施策に不満を感じず割合が減っていくから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	30.3	計画	27	24	21	18	
		実績	30.2	22	16		
指標名	困っているときに相談できる人がいる割合（政策の「めざそう値2」）						
設定理由	困っているときに相談できる人がいれば、生活していく上での安心につながる。このことは、子育てにおいても同様であるから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	46	計画	47	48	50	52	
		実績	42	43	47		
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		計画					
		実績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ・芦原、中央の両保育園の再構築は、保護者や保育士等の意見を聞きながら基本計画、基本設計等の作業を進める。
- ・複合型中心拠点誘導施設の病児病後児保育施設とファミリーサポートセンターについては、受託事業者と協議しながら運営計画の策定を進める。ファミリーサポートセンターは来年度の開始を目指し体制準備を進める。
- ・「子ども・子育て支援事業計画」は、子ども子育て会議で子育て環境の課題解決に向けた議論を行い策定を進める。
- ・安全で安定的に保育園給食が提供できる調理体制の確保のため、調理業務委託の準備を進める。

◆個別計画

教育振興基本計画／子ども・子育て支援事業計画

◆特記事項

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名				
保育所運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・3民生費・3児童福祉費・3保育所費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
0歳から5歳までの乳児又は幼児を子育てする保護者が、就労等により保育を必要とする場合に対して保育をするため、公立保育園（児童福祉法第39条による保育施設）を運営する。				2/12
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	328,065千円	328,483千円	359,326千円
	特定財源 国・県支出金	2,854千円	2,973千円	3,728千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	14,120千円	14,488千円	16,123千円
一般財源	311,091千円	311,022千円	339,475千円	
事務事業名				
子ども・子育て支援事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・3民生費・3児童福祉費・3保育所費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
子育て世帯への支援・子どもの成長支援の総合的な展開を平成27年度施行の「子ども・子育て支援新制度」により図る。また、新制度による新たな認定・給付システムの運用を準備・運用・運営する。そのため、就学前の子育て支援に関係する事業（私立保育園、認定こども園、家庭的保育事業等）を統合的に所管・実施する。				1/12
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	282,974千円	312,943千円	305,576千円
	特定財源 国・県支出金	152,193千円	173,939千円	202,627千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	47,398千円	48,737千円	18,319千円
一般財源	83,383千円	90,267千円	84,630千円	
事務事業名				
運動遊び事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・3民生費・3児童福祉費・3保育所費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
学力・体力・道徳心の向上のための「運動遊び」の実践（脳科学の視点から、3歳から5歳までの幼児期の全身運動が「こころ」と「からだ」ひいては学力向上に大きく影響するという考えから） ・公立保育園全園、私立保育園全園、子どもセンター（こもロッジ）、ひまわり園で、また、希望する私立幼稚園及び小学校で運動保育士による巡回指導の実施 ・事業推進のため保育園・幼稚園・小学校関係者等に対する研修会・講演会等の開催 ・保護者への事業啓発のため、親子運動遊び教室の開催				11/12
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	4,810千円	5,762千円	5,670千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	4,810千円	5,762千円	5,670千円	

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	待機児童数	人	計画	0	0	0
			実績	0	0	0
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>「芦原保育園及び中央保育園の再構築」について保護者や市民への説明会等を重ね合意形成に努め、再構築を進める基本方針を決定した。猛暑のため8月に3歳未満児の保育室へエアコンを緊急適に設置した、その後年度末までに保育室全室へエアコン設置を完了した。延長保育や一時保育等、保育を必要とする世帯のニーズに合わせた保育を実施した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>芦原保育園及び中央保育園の再構築については、ワークショップなど保護者や保育士の意見を聞く機会を設け、基本計画・基本設計を進める。</p> <p>安全で安定的に保育園給食が提供できる調理体制確保のため、給食調理業務の委託に向け、保育園職員の意見を聞きながら準備を進める。</p> <p>10月からの「幼児教育・保育無償化」については、スムーズに開始できるよう、事務の準備や保護者への周知等を進める。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	待機児童数	人	計画	0	0	0
			実績	0	0	0
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>複合型中心拠点誘導施設への「病児病後児保育施設」と「ファミリーサポートセンター」の整備について、各々こもろ医療センター、社会福祉協議会と検討・協議を進め施設レイアウトや利用運営計画をまとめた。令和元年度「第2期子ども子育て支援事業計画」策定のため、アンケート調査を、小学生以下の子どもの家庭約4,100世帯を対象に実施した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>複合型中心拠点誘導施設の「病児病後児保育施設」と「ファミリーサポートセンター」については、受託事業者と協議しながら運営計画の策定を進める。またファミリーサポートセンターは来年度開始に向け、事業内容を詰め、会則や例規を定めて会員の募集を開始していく。</p> <p>「第2期 子ども・子育て支援事業計画」は、子ども子育て会議において、子育て環境の課題解決に向けた議論を行い策定を進める。</p> <p>10月からの「幼児教育・保育無償化」については、スムーズに開始できるよう事務の準備や事業者等への周知を進める。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	プログラム実施保育園数	園	計画	10	10	10
			実績	10	10	10
	プログラム実施日数	日	計画	162	162	162
			実績	187	177	187
平成30年度 実績				特記事項		
<p>運動遊び事業を継続して実施し定着を図った。事業効果については、「体力運動能力調査」や「怪我の発生状況」等の数値の比較において現状では効果を示す結果を得ていない。導入から6年が経過し定着してきたので、子どもの一番身近にいる保育士等が指導実践できるように進めて行くこととした。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>運動遊びは保育園、幼稚園、また学校においても取組むところが増えてきたので、今後も定着・浸透していくよう、運動あそびの指導を、子ども達に身近な各園の保育士や学校の教員ができるようにする。そのため、指導研修を取り入れながら、段階的に運動保育士会による指導回数を減らし、自園でできるようにしていく。</p>						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名				
私立幼稚園補助事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・1教育総務費・2学校運営費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 私立幼稚園運営補助金の交付 幼稚園就園奨励費補助金の交付 				12/12
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	83,695千円	81,985千円	80,996千円
	特定財源 国・県支出金	28,246千円	27,163千円	25,927千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	55,449千円	54,822千円	55,069千円	
事務事業名				
子どもセンター運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児期の子育て環境の向上のため親子が安心して過ごすことのできる施設運営 子育てについて情報を発信し、必要な育児相談を日常的に実施 放課後の児童生徒の安全対策、健全育成のための施設運営 				8/12
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	22,578千円	23,082千円	26,868千円
	特定財源 国・県支出金	5,219千円	5,245千円	5,700千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	60千円	60千円	70千円
一般財源	17,299千円	17,777千円	21,098千円	
事務事業名				
児童クラブ運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 保護者が、就労等により保育を必要とする児童に対し、放課後の安全確保と、保護者に代わり健全な育成を図る施設の運営 				10/12
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	11,383千円	11,258千円	12,480千円
	特定財源 国・県支出金	5,972千円	5,910千円	6,186千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,113千円	2,424千円	2,937千円
一般財源	3,298千円	2,924千円	3,357千円	

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	該当件数に対する補助金交付件数の割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
平成30年度 実績				特 記 事 項		
幼稚園の保育室へのエアコン設置費用の助成について、私立幼稚園連盟から要望があり、市内の幼児の半数を受け入れている状況や今後の認定こども園移行を見込んで、補助を実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
10月からの「幼児教育・保育無償化」については、スムーズに開始できるよう事務の準備や事業者等への周知を進める。私立幼稚園の認定こども園移行のための整備補助を行い、増える3歳未満児保育の受け皿を拡大する。						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	出生届け時・小学校入学説明会での案内配布率	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
	利用者数	人	計画	41,000	42,000	43,000
			実績	49,787	48,142	51,167
平成30年度 実績				特 記 事 項		
今後の施設の利便性の向上と効率的な運営のため、利用者との意見交換会とアンケート調査を実施した。それに基づき乳幼児の利用時間帯の改善や、利用にあたって保護者間の理解を深めるなど行なった。利用パンフレットを刷新したり広報こもろに特集を掲載するなど周知活動を行った。暑さ対策で乳幼児室へエアコンを設置した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
第2期子ども子育て支援事業計画の策定と合わせ、ニーズ調査結果や利用者からの意向や利用状況を踏まえ、子どもセンターで実施する各種事業の改善等を必要に応じてを行う。消防署の建設工事中の児童の安全や手狭となる駐車場について、近接する施設の協力を得ながら確保に努める。						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	該当小学校における新入学児童の保護者説明会の実施割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
平成30年度 実績				特 記 事 項		
学校とも連携しながら児童クラブの運営を行った。暑さ対策で未設置だった児童クラブへエアコンを設置した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
児童クラブの利用は年々増加傾向で、放課後児童を安全に預かる体制の確保が必要である。指導員も高齢となり、また、なり手もなかなか見つからないことから、指導員の確保策を検討していく。						

政策 1
 施策 1-2

心豊かで自立できる人が育つまち
 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名				
児童施設運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・児童に健全な遊びを通して、その健康を増進し、又は情操を豊かにする施設の運営 ・18歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身ともに健やかに育成する。 				9/12
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	28,886千円	28,543千円	29,392千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,657千円	2,447千円	2,495千円
	一般財源	26,229千円	26,096千円	26,897千円
事務事業名				
就学指導支援事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・配慮を要する児童生徒への適切な就学指導及び教育支援を行なう 				5/12
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,339千円	4,675千円	4,525千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	2,339千円	4,675千円	4,525千円
事務事業名				
家庭児童相談事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉の充実と養育や家庭の経済状況等の様々な問題からくる、児童の家庭環境の整備や支援と相談を行う。 				7/12
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,207千円	2,261千円	2,320千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	2,207千円	2,261千円	2,320千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	該当小学校の新入学児童に対する保護者説明会の実施割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
平成30年度 実績				特記事項		
<p>子ども達の様子について、学校と情報共有また連携しながら児童館の運営を行った。部屋にエアコンは設置されているが、猛暑の熱中症対策は各館で気付きながら行った。</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p>						
<p>児童館の利用は年々増加傾向で、放課後児童を安全に預かる体制の確保が必要である。児童厚生員も高齢となり、また、なり手もなかなか見つからないことから、厚生員の確保策を検討していく。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	教育相談での心理検査実施数	数	計画	60	70	70
			実績	91	89	102
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・巡回訪問や特別支援コーディネーターとの連携により、就学相談や指導へスムーズにつなげることが出来た。 ・配慮を要する子どもの資料票の作成により、それを元に対象児への情報共有がより細かく対応できるようになった。 ・必要な教育的支援が継続できるように学校へ依頼を行なった。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p>						
<p>学校生活で配慮が必要な児童・生徒を把握し、保護者・学校・関係機関と連携し個々の実情に沿った支援を行なう。必要に応じ見直しをしながら支援をする。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	家庭児童相談員のハイリスク家庭の支援会議数	件数	計画	24	24	24
			実績	18	18	7
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・様々な養育状況や家庭環境により養育が機能していない家庭への相談や支援は、関係機関と情報共有する等の連携により、多面的な支援を行なった。</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p>						
<ul style="list-style-type: none"> ・母子相談員・保健師・ケースワーカー等と共に支援家庭の訪問や相談を行ない、多面的な支援を継続していく。 ・幼稚園・保育園・小中学校・児童館等をこまめに訪問し、情報共有を図り必要に応じてケースワーカーと連携し、支援会議や専門機関へ繋いでいく。 						

政策 1
 施策 1-2

心豊かで自立できる人が育つまち
 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名				
教育支援センター等運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
・ 幼児、児童及び生徒に関する教育相談並びに不登校改善等の教育的支援を行なう。				6/12
				市長公約事項
				一部
投入 指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	8,683 千円	9,969 千円	10,371 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	8,683 千円	9,969 千円	10,371 千円
事務事業名				
特別支援教育等推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費			子ども育成課	
事業概要				施策内順位
・ 学校運営を補助し、特別支援学級に在籍する児童生徒や配慮を要する児童生徒への支援を行うために支援員を配置する。				4/12
・ 支援員や特別支援教育に関わる先生等のスキルアップや指導者となっていけるようにするため、研修や講演会等を実施する。				市長公約事項
				全て
投入 指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	33,721 千円	35,405 千円	35,509 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	33,721 千円	35,405 千円	35,509 千円

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	センター職員による相談訪問件数	回	計画	480	480	480
			実績	647	547	814
	中間教室に通室している児童生徒の在籍校等への復帰率	%	計画	30	30	30
			実績	11	8	14
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・不登校の改善対応として、支援センターと学校が連携して生徒への家庭訪問や中間教室等通室の支援を行い、生徒が学校復帰や通室することができるようになった。</p> <p>・家庭内引きこもり児童生徒の情報共有から、家庭訪問を行うなど不登校になる前に相談にのることで、教育的支援が受けられるよう関係機関と連携が図れた。</p>						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・中間教室機能の強化として通室している不登校児童生徒の学習・生活支援を行ない、在籍校復帰への支援を行なう。また、学校の不登校支援講師と連携を密にする。</p> <p>・長期欠席による家庭内引きこもりの児童生徒に対し、家庭及び学校等と連携を図り登校支援を行なう。</p> <p>・集団生活への不適合等悩みを抱えている児童・生徒・保護者・担任等からの相談にのり、教育的支援が受けられるよう関係機関と連携していく。</p> <p>・不登校対応全体としての教育支援センターの役割の見直し及びあり方を具体的に検討する。</p>						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	支援員の配置数	数	計画	22	22	23
			実績	21	21	24
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・支援が必要な児童生徒の状況を把握し、学校と協議しながら、支援員の効果的な配置を行った。</p> <p>・指導主事に日々相談できる体制を整え、また情報共有も含め研修会を開催し支援員のスキルアップを図った。</p> <p>・行動分析学の専門家による研修は、30年度は直接携わる教職員等の実践編を実施し、知識や対応への理解を深めた。</p>						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・多様な対応が必要な支援児童生徒が増える中で支援員への研修を行ない、知識や対応への理解を深めてスキルアップを図っていく。また、特別支援に特化した指導主事に日々相談できる体制もあるので情報共有も含め連携していく。</p> <p>・支援員配置等についても支援が必要な児童生徒の状況を把握し、学校と協議を行ない効果的な配置を行なう。</p> <p>・発達障がいなど特別なニーズのある子どもに対する支援の充実を図るため、行動分析学の専門家による研修を通じ、保育等の現場で支援を実践できる指導者の育成を図る。</p>						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体（みんな）で取り組みます

事務事業名	
保育所費給与費	
会計・款・項・目	所管課
一般・3民生費・3児童福祉費・3保育所費	子ども育成課

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
投入 指標	年度別事業費	160,163 千円	152,882 千円	150,938 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	110,326 千円	106,415 千円	0 千円
	一般財源	49,837 千円	46,467 千円	150,938 千円

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-3	生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

所 管	300500 教育委員会・文化財・生涯学習課
関 連	300600 教育委員会・スポーツ課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

生涯学習施設のうち、美術館・記念館は総じて入館者が減少傾向にあり、文化センターは安定した利用者数で推移している。一方、スポーツ施設は全体的に利用者が増加傾向にある。新たに開館した図書館と市民交流センターは利用者が多く、好評を得ている。文化センター等での各種講座等は、参加者数が安定しているが、参加者の固定化が見られる。生涯学習施設は、老朽化している施設や利用者が少ない施設などがあり、今後のあり方の検討が必要である。

◆方 針

目 的

魅力ある企画展や市民ニーズを踏まえた各種講座・教室の開催など、生涯学習の機会を創出し、市民の主体的な「学び」を促進する。併せて、市民が「学び」の成果を生かし、生きがいつくりにつながるような機会の創出を図る。

生涯学習施設については、各施設の老朽化等を踏まえ、今後のあり方を検討し、管理計画を策定する。

◆平成30年度重点方針と目標

市民の主体的な学びや生きがいつくりのための環境整備として、次の事業を行う。

- ・文化会館ホールの舞台機構設備について、専門業者の劣化調査で「緊急対策を要する」とされたため、平成30年度を初年度として年次計画で設備の更新を実施する。
- ・南城公園野球場について、老朽化が著しいことから、平成30年度を初年度として年次計画で大規模改修を実施する。
- ・各種スポーツ合宿の誘致や、合宿チームの支援、アスリートとの交流を通じ、高地トレーニング構想の推進を図る。

◆目 標

- ・目標の計画と達成状況

計 画

- ①市民が主体的に学び、その成果が地域で生かされている状態。
- ②生涯学習施設が適切に管理・運営され、多くの市民に利用されている状態。

設定理由

- ①市民が主体的に学び、その成果が地域で生かされれば、市民の生きがいつくりにつながり、さらなる「学び」が促進されるという好循環が生まれ、「生涯学習社会」の実現につながるから。
- ②生涯学習施設が適切に管理・運営され、多くの市民に利用されていけば、市民の主体的な「学び」が促進されると考えられるから。

◆実績

- ①公民館（本館）をはじめ、図書館、美術館、記念館、スポーツ施設等の生涯学習施設において、各種講座・教室等を開催し、多様な「学び」の機会の提供に努めた。
- ②各種生涯学習施設の適切な管理・運営に努めた。また、図書館については、平成31年4月1日からNPO法人「本途人舎」に一部業務を委託することを決定した。
- ③スポーツによるまちづくりのためにスポーツ課を新設。老朽化が著しいスポーツ施設の個別施設計画の策定に着手し、高地トレーニング構想によるトップアスリート等の合宿誘致を進めた。

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合（政策の「めざそう値3」）						
設定理由	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合が高まれば、市民の主体的な「学び」が促進されていると考えられるから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	35	計画	37	39	40	41	
		実績	34.7	35.2	34.8		
指標名	本を身近に感じている人の割合（政策の「めざそう値1」）						
設定理由	本を身近に感じている人の割合が高まれば、市民の主体的な「学び」が促進されていると考えられるから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	45	計画	47	49	51	53	
		実績	47.4	45.8	47.5		
指標名	芸術・文化に親しむ機会の充実に対する市民満足度（「不満」「やや不満」の合計）						
設定理由	芸術・文化に親しむ機会の充実に対して不満を感じている人の割合が低くなれば、市民の主体的な「学び」が促進されていると考えられるから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	27	計画	26	25	24	23	
		実績	30.6	29.7	24.2		

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ・市民ニーズを踏まえた各種講座や教室等の充実を図り、参加者が講座等で得た知識を地域で活かせるような取組を推進する。市民が、音楽の演奏・鑑賞をしやすい環境を整備する。
- ・市立小諸図書館の一部業務を委託したNPO法人「本途人舎」に対する事業評価を行う。
- ・生涯学習施設を快適に利用できるよう、長寿命化を含めた施設管理計画を策定する。
- ・トップアスリートとのスポーツ交流事業などを通じて、ジュニアスポーツ（児童生徒）の育成・支援を進める。

◆個別計画

教育振興基本計画／スポーツ推進計画／（第3次）小諸市子ども読書活動推進計画

◆特記事項

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
社会教育総務費運営費				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
・市民が「いつでも、どこでも、なんでも」学ぶことができるように環境を整備し、生涯学習で得られた知識や経験が、地域社会、特に子ども若者の支援に還元される社会の形成を企画する。				28/29
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,181千円	1,982千円	2,103千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	100千円	113千円	59千円
	一般財源	2,081千円	1,869千円	2,044千円
事務事業名				
小諸藤村文学賞事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
「小諸・藤村文学賞」の作品募集、審査、表彰など （「小諸藤村文学賞」は、平成4年に、藤村生誕120年、没後50年を記念して創設された。作品の応募は、日本全国からにとどまらず、海外からの応募もあり、応募者はいまだに増加している。長年の継続により、レベルも向上してきている。）				18/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	6,108千円	6,165千円	6,216千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	129千円
	一般財源	6,108千円	6,165千円	6,087千円
事務事業名				
成人式開催事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
伝統儀式「成人式」の新成人（実行委員会）による自主的運営を支援していく環境づくり。				26/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	533千円	723千円	497千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	533千円	723千円	497千円

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	社会教育委員連絡会開催回数	回	計画	4	4	4
			実績	3	5	6
	出前講座の参加者数	人	計画	2,000	2,000	2,000
			実績	1,735	1,644	2,359
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座や子どものインターネット・スマホ利用に関する講演会を開催し、生涯学習の推進を図った。 ・社会教育委員連絡会として、公民館の分館活動について調査研究を行い、教育委員会に提言書を提出した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員の活動について、先進地へ視察を行い今後の活動に活かす。 ・出前講座について、市民ニーズの高い講座を開設し、広報することにより参加者の増を図る。 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	一般応募者数	人	計画	1,000	1,000	1,000
			実績	869	832	868
	高校生応募者数	人	計画	1,000	1,100	1,100
			実績	1,265	1,298	1,110
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・第25回小諸藤村文学賞の応募者総数は2,513人で、インターネットの公募サイトの利用により全国各地から新規応募があった。 ・第24回小諸藤村文学賞は、6月17日に本選考、8月21日に表彰式を実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の応募者数を増やすため、インターネットの公募サイトのほかSNSを使い応募を呼びかける。 ・市民利益を考え、経費及び事業内容の見直しを行うほか、表彰式に一般市民が参加できるよう広報を行う。 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	成人式の参加率	%	計画	74	75	75
			実績	59.3	77.5	69.8
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・新成人対象者の有志13名による実行委員会を組織して、当日の式典及び式典終了後の恩師との茶話会を企画運営した。 ・SNSを活用したことにより市外居住者へも周知を行い、参加してもらうことができた。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者を増やすため、実行委員により魅力ある企画運営を行う。また、周知に効果のあるSNSを活用する。 						

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主體的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
史料館等管理事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
生涯学習振興のうえで重要な位置を占めている社会教育関係施設を運営・維持管理し、住民ニーズへの柔軟、迅速、的確な対応と、新たに生じてくる現代的課題に対応する。				17/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	7,203千円	7,730千円	7,463千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	25千円	25千円
	一般財源	7,203千円	7,705千円	7,438千円
事務事業名				
青少年育成補導推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
青少年の健全な成長の啓発及び地域での活動支援として、各地域や小中学校における事業の支援を行うほか、青少年の非行防止のための巡回活動、有害環境の排除を行う。				24/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	3,798千円	3,864千円	4,053千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	3,798千円	3,864千円	4,053千円
事務事業名				
音楽のまち・こもろ作曲コンクール事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
音楽には、人に元気や勇気、潤いや癒しを与え、人生を豊かにする力がある。まちじゅうに音楽があふれる「音楽のまち・こもろ」をめざして、作曲コンクールほか各種事業を推進する。				10/29
				市長公約事項
				全て
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0千円	837千円	721千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	837千円	721千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	古文書の目録作成件数(累計)		計画			3
			実績			3
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・旧臨時図書館内の古文書調査室において、市町と芝生田村の古文書の調査研究を行い、小諸市古文書目録第3集を発行した。古文書解読講座（初級・中級）を毎月開催した。 ・市役所1階展示情報コーナーの一角に、出張郷土博物館として、収蔵品等の展示を実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画の個別計画を策定していく中で、各施設のあり方等を含めた検討を行う。 ・古文書調査室で調査研究が済んだ古文書について、公開に向けて施設のあり方等を検討する。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	公募による青少年補導委員	人	計画	4	4	4
			実績	1	3	3
	信州型コミュニティスクール推進事業交付金を活用した学校の数		計画	2	6	8
			実績	7	8	8
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・センター補導（4回）や支部補導（9支部で年4回ずつ）、青少年補導委員研修会など、年間計画に基づき実施した。 ・信州型コミュニティスクール推進事業を市内の全ての小中学校で実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・青少年補導委員の公募委員について、引き続き人材の確保に努める。 ・信州型コミュニティスクールについて、各学校で行う事業を継続・発展させるため、地域学校協働活動推進員の委嘱を検討する。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	音楽のまち・こもろ作曲コンクールの応募件数	件	計画		30	40
			実績		34	33
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・第2回「音楽のまち・こもろ作曲コンクール」を開催し、9月23日の市民音楽祭の際に表彰式を行った。 ・最優秀賞作品を夕方の防災行政無線のサインメロディーに採用したほか、市PRビデオや公共施設で使用した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が音楽の演奏・鑑賞をしやすい環境を整備する。 ・作曲コンクール入賞作品について、市のイベントや公共施設で多く採用する。 						

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
図書館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・2図書館・市民交流センター費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
市立小諸図書館の基本理念「みんなの役に立ちます」と5つの基本方針に則った公共図書館の運営				1/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	44,543千円	44,460千円	57,265千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	1,283千円
	一般財源	44,543千円	44,460千円	55,982千円
事務事業名				
市民交流センター運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・2図書館・市民交流センター費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
市民交流センターの運営				8/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	8,866千円	8,122千円	9,697千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	3,852千円
	一般財源	8,866千円	8,122千円	5,845千円
事務事業名				
公民館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・3公民館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
趣味や教養を高める学習とともに、地域課題に直結する学習と実践を支援する施設として、施設の維持管理を行う。				7/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	11,359千円	13,448千円	11,863千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	1,339千円	1,048千円	1,193千円
	一般財源	10,020千円	12,400千円	10,670千円

活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	来館者数		人	計画	250,000	240,000	250,000
				実績	227,660	216,594	223,674
	資料貸出し数		冊	計画	240,000	250,000	262,000
				実績	266,667	254,723	255,343
平成30年度 実績					特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・運営方針について検討し、平成31年度から一部業務委託することとした。 ・文化講演会、3周年講演会等のイベントを実施のほか、企画展示やおはなし会を開催。 ・健康づくり課等を中心に連携した取り組みを行った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・一部業務委託者が適正な業務を行うよう管理を行う。 ・市役所や近隣の施設等と連携することで、市民から必要とされる情報を提供する。 ・子どもの読書活動を推進するため幼稚園・保育園・小中学校等と連携を行う。 							
活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	年間開館日数		日	計画	335	335	335
				実績	335	335	335
	開館時間（1日あたり）		時間	計画	13.5	13.5	13.5
				実績	13.5	13.5	13.5
平成30年度 実績					特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の活動の場所を安定的に供給し、利用者を増加させることができた。 					活動指標修正：理由「開館から3年が経過し、利用実績に即した評価ができると考えたため。」		
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・運営体制については、図書館の一部業務委託者の状況を見定めながら検討する。 							
活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	公民館運営審議会の開催回数		回	計画	2	2	2
				実績	2	2	2
				計画			
				実績			
平成30年度 実績					特記事項		
<p>H30年度は、各施設利用申込み及び備品の貸出し方法を抽選予約にして4年目を迎え混乱することなく公平・公正にスムーズに対応ができ、しっかり運営、維持管理もできた。また、利用者の利便、特に高齢者等がより良く利用しやすいよう下足入館試行をし検討を引き続き進めていく。また、災害時の住民受入れ施設整備対応は関係各課と調整し進めていく。</p>							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ol style="list-style-type: none"> 1 利用者の利便を図るよう、特に、高齢者や障がいのある方がより良く利用しやすいよう、公民館を運営、維持管理する。 2 下足での入館試行を踏まえ、さらに検討、研究を進め結論を出す。 3 災害時の住民受入れ対応のための施設整備は、関係各課と調整、研究し進めていく。 							

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主體的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
公民館報発行事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・3公民館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
広報こもろと併せた公民館報を編集し、発行する。				23/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,339千円	2,452千円	2,457千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	2,339千円	2,452千円	2,457千円
事務事業名				
支館・分館支援事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・3公民館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
最も身近な学習の拠点として、住民自らが生活地域の課題・宝に気づき、課題を共有し、住民同士のつながりを作り出す地域づくりの実践をすすめる支館・分館活動への支援。				19/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	5,867千円	5,866千円	5,903千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	5,867千円	5,866千円	5,903千円
事務事業名				
学級・講座等開催事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・3公民館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 各種学級・講座等の開催 自主学習グループの育成指導等 				20/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	3,077千円	2,983千円	2,458千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	3,077千円	2,983千円	2,458千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	公民館報の発行回数	回	計画	12	12	12
			実績	12	12	12
平成30年度 実績				特記事項		
<p>編集委員会を月2回開催。レイアウトを工夫し、写真に見出しをつけるなど分かりやすい紙面にした。また、親しみやすいよう、編集後記や文化センターだよりのコーナーを設けた。動物園写生大会・小山敬三記念公募展の優秀作品などを表紙に採用し、市民の生涯学習活動を紹介した。これらの工夫により第7回公民館報コンクールにて奨励賞を受賞した。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>1 公民館活動が年間にわたって、いつ、どこで、誰が、何の事業等を開催するのかわかりやすく市民に伝える創意工夫を引き続き行い、紙面に分かり易く載せる。</p> <p>2 紙面構成の刷新について、館報編集委員会での協議、研究、検討の上、多くの市民に読まれ、親しまれる館報となるように進める。</p> <p>3 館報内容・項目配置について、常により良いものとなるようにする。また、関係課との協議の上、可能な限り館報のページでカラー印刷を増やす。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	公民館役員研修会	回	計画	3	3	3
			実績	3	3	3
平成30年度 実績				特記事項		
<p>公民館関係役員研修会を年3回実施し、特に第2回目ではデザインプランナーである間島賢一氏から「『伝える』を『伝える』にする言葉づくり」の研修、講習を受けた。また、第3回目では1支館・3分館からの活動報告、事例発表があり、他分館等活動の参考、刺激になった。なお、モデル事業立案化に向け、予算化され翌年度（令和元年度）進めていく。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>1 公民館関係役員研修会では、各支館・分館活動事例発表を行い、他の公民館活動内容を傾聴することにより分館等活動の活発化の一助、参考刺激となるようにする。</p> <p>2 支館・分館のそれぞれの地域課題解決につながり、その運営、活動が活性化するための「小諸市公民館モデル事業 地域課題解決に向けてつどい・まなぶ 公民館事業」が、しっかり実施できるように側面的支援を行う。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	公民館の講座数	講座数	計画	38	38	38
			実績	37	46	47
	公民館の講座受講者数	人数	計画	1,013	1,013	1,013
			実績	905	1,001	974
平成30年度 実績				特記事項		
<p>多様な年齢層の市民が参加できるよう、検討、改善を行い、各講座等を開催してきた。具体的にはくらしの講座の改善、こどもチャレンジ講座等の充実を図り、こもろ女性の家自主講座の見直しも行った。また、受講者が講座終了後も継続して自主的に学習を進められるようグループ化を推奨し、また、保育士を配置し託児に応え参加しやすい環境を整えた。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>1 市民のニーズに合わないものの精査、及び既存の学級、講座等で参加者の少ないものは廃止する等の精選をする。また、各学級・講座開催終了時には、アンケート等を集約し、結果を検討した上で、内容に反映させる。</p> <p>2 こもろ女性の家の自主講座では、引き続き、保育士を配置し、託児の希望に応え講座に参加しやすい環境を整えるとともに、受講料金等の受益者負担導入の研究、検討を行う。</p>						

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主體的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
文化センター運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・4文化センター費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
文化会館等施設環境の整備をする。 市民文化の向上と文化振興を図るため、自主事業を開催する。 また、貸館で、利用者の利便を図る。				2/29
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	27,557千円	28,607千円	28,481千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	8,895千円	7,414千円	8,329千円
	一般財源	18,662千円	21,193千円	20,152千円
事務事業名				
小山敬三美術館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
小山敬三美術館の運営・維持管理 (選び抜かれた作品を集め、長く安全に保管することで、多くの人々に作品鑑賞の機会を提供し、多様な文化、歴史、感性があることを知ってもらう。)				11/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	20,257千円	14,542千円	15,177千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	9,026千円	1,495千円	1,763千円
	一般財源	11,231千円	13,047千円	13,414千円
事務事業名				
高原美術館・白鳥映雪館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
高原美術館・白鳥映雪館の運営・維持管理 (選び抜かれた作品を集め、長く安全に保管・展示することで、多くの人々に作品鑑賞の機会を提供し、多様な文化、歴史、感性があることを知らせる。)				12/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	18,432千円	20,338千円	21,855千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,320千円	2,374千円	2,178千円
	一般財源	16,112千円	17,964千円	19,677千円

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	文化会館ホールの設備改修	2回	計画	舞台機構一式	舞台機構一式	舞台機構一式
	実績		なし	なし	なし	なし
自主公演事業開催回数	回数	計画		3	3	2
		実績		3	3	3
平成30年度 実績				特記事項		
<p>文化会館ホール設備改修の中で、制御盤・操作盤等の更新改修工事費について予算計上されたが、工期の関係で、令和元年度へ繰越しし実施する。また、自主事業（市民音楽祭、恐竜くん、邦楽のつどいと箏・尺八鑑賞会）では市民の共感、満足を得ることができ効果があった。なお、障がい者用駐車場整備は、上記等の大規模な改修工事後に進めていきたい。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>1 文化会館ホールの舞台設備・機構一式に係る改修について、令和元年度は、制御盤・操作盤等の更新改修工事を適切に実施する。</p> <p>2 劣化、老朽化が顕著になってきている文化会館全体の改修課題について、検証し、効率的な計画を立案する。</p> <p>3 市民に喜ばれ、また、音楽のまち・こもろの推進に寄与する自主事業として、第32回市民音楽祭、音楽の絵本（クラシックコンサート）及び吹奏楽クリスマスコンサートを開催する。</p>						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	入館者	人	計画	20,500	21,000	21,500
	実績		17,963	20,614	19,315	
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・小山敬三美術館運営委員会を開催し、平成30年度の事業計画等について協議した。</p> <p>・新規に小山敬三記念小諸公募展に学生賞を創設した。また「丘の上の小山敬三展」など魅力ある企画展や友の会共催事業、美術講演会等を開催した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・魅力ある自主事業を企画し、市内外に向け情報発信を強化する。</p>						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	入館者	人	計画	10,000	10,000	10,000
	実績		13,252	13,867	14,326	
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・市立小諸高原美術館・白鳥映雪館協議会を開催し、平成30年度の事業計画等について協議した。</p> <p>・多くの市民に来館してもらえるよう広報を強化することにより入館者を増やすことができた。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・広報こもろ、ホームページ、SNSなど、あらゆる媒体を活用して、美術館のPRを実施する。</p>						

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主體的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
高原美術館・白鳥映雪館企画展開催事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
高原美術館・白鳥映雪館の企画展の開催 (小諸・地域に関わりのある作品を中心に展示し、その鑑賞により来館者に有意義な時間を過ごしてもらおう。)				13/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	3,759千円	3,790千円	4,317千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	3,759千円	3,790千円	4,317千円
事務事業名				
藤村記念館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・6記念館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
藤村記念館の運営・維持管理 (島崎藤村の遺墨、遺品及び関係資料を収集し、保管し、これを教育的配慮の下に展示して、市民の利用に供し、その教養と調査研究等に資する。)				14/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	11,930千円	9,782千円	10,721千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,514千円	406千円	409千円
	一般財源	9,416千円	9,376千円	10,312千円
事務事業名				
小諸義塾記念館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・6記念館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
小諸義塾記念館の運営・維持管理 (小諸義塾に関する資料を収集、保管、展示し、市民の学習、学術、文化の発展に資する。)				16/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,713千円	2,718千円	2,901千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	14千円	17千円	30千円
	一般財源	2,699千円	2,701千円	2,871千円

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	企画展等開催回数		回	計画	9	10
実績				10	12	13
計画						
実績						
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・開館20周年を記念して13回の企画展を開催した。 ・4月～11月の毎月2回、まなびのまち造形講座（4講座）を開催した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある企画展を開催し、情報発信を市内外に向けて強化する。 ・立地条件を活かし、コンサートなどの美術以外の魅力ある事業を開催することにより、美術館の認知度を上げ、来館者増を図る。 						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	入館者	人	計画	43,000	43,000	43,000
実績			42,798	39,703	34,624	
藤村忌参加者	人	計画	200	200	200	
		実績	200	200	200	
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・藤村記念館協議会を開催し、平成30年度の事業計画等について協議した。 ・藤村忌・藤村文学講座（10回）・企画展・開館60周年記念式典の開催により、館の魅力を発信することができた。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い世代に向け記念館のPRを行うことにより、入館者の増を図る。 						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	入館者	人	計画	12,000	12,000	12,000
実績			12,011	13,105	11,023	
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・藤村記念館と連携して広報を行った。 ・木村熊二留学先で中学生海外派遣事業先でもあるホープカレッジ校の関係資料を展示した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・小諸義塾関係者の偉業について、積極的にPRを行い入館者を増やす。 						

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主體的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
高濱虚子記念館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・6記念館費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
高濱虚子記念館の運営・維持管理 (高濱虚子に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の知識及び教養の向上を図り、もって市民文化の振興に寄与する。)				15/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	9,690千円	10,275千円	9,632千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	295千円	485千円	324千円
一般財源	9,395千円	9,790千円	9,308千円	
事務事業名				
保健体育総務費運営費				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・市民のスポーツの推進・振興を図るため、スポーツ推進審議会の開催、体育協会はじめ各スポーツ団体への助成等を行う。				29/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	5,347千円	5,176千円	5,193千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	5,347千円	5,176千円	5,193千円	
事務事業名				
スポーツ推進委員会運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・市のスポーツ推進事業の実践を担うスポーツ推進委員の活動を支援する。				25/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	1,638千円	882千円	862千円
	特定財源 国・県支出金	550千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	1,088千円	882千円	862千円	

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	活動指標	入館者	人	計画	2,400	2,400
実績				2,358	2,214	2,390
虚子・こもろ全国俳句大会応募者		人	計画	6,000	6,000	6,000
			実績	7,472	8,135	6,072
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・「虚子・こもろ全国俳句大会」及び「こもろ・日盛俳句祭」を開催した</p> <p>・全国俳句大会及び日盛俳句祭の一本化（あるいは一方を廃止）に向けて、関係団体等を協議を行った。</p> <p>・俳句講座（6回）、企画展を開催した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・公共施設個別計画の策定と併せて、今後の運営のあり方について検討する。</p>						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	活動指標	スポーツ推進審議会の開催数	回	計画	2	2
実績				2	0	1
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>スポーツ施設の個別施設計画（長期整備計画）を作成中。小諸市スポーツ推進計画にのっとり事業を推進した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>小諸市スポーツ推進計画により事業を進めながら、スポーツ施設の個別施設計画を作成する。小諸市体育協会やスポーツ少年団、小諸市スポーツ推進委員会、総合型スポーツクラブと連携し、ニーズにあった各種大会やスポーツ教室を企画する。</p>						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	活動指標	定例会の開催数	回	計画	12	12
実績				12	12	12
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>毎月開催している定例会において議論し、地域へ出て行つての運動指導ということで三岡ウォーキングを実施した。</p> <p>新年走り初め&ウォーキング、障がい者ニュースポーツ大会、駅伝、綱引などを主催、共催した。</p> <p>出前講座により地域で運動指導を行った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・誰でもできる健康づくりとして、三岡ウォーキングを実施し、市民の健康増進を図るとともに各地域での開催を目指し地域のリーダーを養成する。</p> <p>・パラリンピック正式種目で最近人気のあるボッチャ等ニュースポーツの講習会を地域で開催できるようにスポーツ推進委員が定例会後に講習を行う。</p>						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-3 生涯にわたる市民の主體的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
スポーツ大会等運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・幅広い年齢層に対応したスポーツ大会やスポーツ教室等を開催する。				22/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,704千円	4,348千円	4,149千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	2,704千円	4,348千円	4,149千円	
事務事業名				
学校開放事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・市内の小中学校の体育施設（校庭・体育館）を地域のスポーツクラブ・スポーツ団体等に開放にする。				27/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	780千円	539千円	373千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	351千円	0千円	0千円
一般財源	429千円	539千円	373千円	
事務事業名				
高地トレーニング等推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・高地トレーニング構想の推進として、オリンピック事前合宿等の誘致及び、当該合宿チーム等を支援する。				9/29
・長野国体での種目誘致及び、当該種目の競技力向上のための支援をする。				市長公約事項
・アスリートと市内児童生徒との交流を図る。				
・上記に必要な市施設の環境整備等を実施する。				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0千円	0千円	744千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	0千円	0千円	744千円	

活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	スポーツ大会数		大会	計画	10	10	10
				実績	12	12	9
	競技団体等主催市内スポーツ大会数		大会	計画			80
				実績			80
平成30年度 実績					特記事項		
<p>・計画した大会のうち駅伝大会は台風の進路となっていたことから中止としたが、市民マレットゴルフ大会他8主催大会やスポーツ教室は事故等なく実施できた。</p> <p>・各競技団体等主催大会は計画通り開催された。教育委員会主催大会について大会運営を競技団体に移管できなかった。</p>							
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>市主催のスポーツ大会、スポーツ教室はもとより、体協各部が主催する市民大会も積極的に市民へ周知する方法を検討する。</p>							
活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	登録団体数			計画	45	45	45
				実績	42	42	42
	利用件数			計画	1,250	1,250	1,700
				実績	1,287	1,727	1,914
平成30年度 実績					特記事項		
<p>42団体、1914件の利用実績。登録団体は横ばいだったが、利用件数は伸びた。（バドミントン、バスケットボールのチームの利用が増えた）</p>							
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>施設を安全に使用できるよう維持管理する。 学校開放事業の情報発信に努める。</p>							
活動指標		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	高地トレーニング関係の延べ宿泊数			計画		1,000	1,100
				実績		1,044	3,569
				計画			
				実績			
平成30年度 実績					特記事項		
<p>・小諸市エリア高地トレーニング推進協議会の一員として事業を推進。多くのトップアスリートの合宿により32団体、延べ3,569泊（前年対比342%）の合宿受入れを行い、またオール小諸の取組となるよう「高トレサポーター制度」を創設した。</p> <p>・2027年長野県国体では「やまびこ国体」に引き続き、小諸市総合体育館がレスリング会場として内定した。</p>							
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>小諸市エリア高地トレーニング推進協議会の一員として事業を推進。</p> <p>・「高地トレーニングの聖地」としてのブランド化の確立に向けて、東海大学スポーツ医科学研究所との連携事業により、エビデンス（科学的知見）づくりを計画し、スポーツ庁の進める「地域スポーツコミッション」の登録をめざし、全国発信を行う。</p> <p>・ジュニアスポーツの育成、支援事業として「トップアスリート交流事業」を実施する。</p>							

政策 1
 施策 1-3

心豊かで自立できる人が育つまち
 生涯にわたる市民の主體的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名				
体育施設運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・2体育施設費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・教育委員会が管理する各体育施設及び付帯施設の維持管理。 （南城公園マレットゴルフコース・南城公園内トイレ・乙女湖公園テニスコート・乙女湖公園ゲートボール場・乙女湖公園内トイレ・乙女湖公園内管理棟・市営野球場・平成の森マレットゴルフコース・御影マレットゴルフコース）				3/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	13,721千円	19,476千円	25,131千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,264千円	40,385千円	0千円
	一般財源	11,457千円	△20,909千円	25,131千円
事務事業名				
総合体育館等運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・2体育施設費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・指定管理による体育施設の維持管理。 （総合体育館、武道館、アーチェリー場、屋内ゲートボール場すぱーく小諸、和田体育館、懐古射院）				6/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	9,990千円	10,579千円	12,223千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	9,990千円	10,579千円	12,223千円
事務事業名				
南城公園プール運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・7保健体育費・2体育施設費			スポーツ課	
事業概要				施策内順位
・スポーツ施設、レジャー施設として南城公園プールを運営・維持管理する。				21/29
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	18,590千円	19,554千円	19,550千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,334千円	1,758千円	2,286千円
	一般財源	16,256千円	17,796千円	17,264千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	体育施設の事故件数	件	計画			
			実績			0
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・小諸市スポーツ推進計画に基づき、施設の効率的な利用、計画的な維持管理を行った。</p> <p>・大栄小諸球場の改修工事（防水塗装、トイレ改修ほか）、平成の森マレットゴルフコースのトイレを整備した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・体育施設の個別施設計画の策定を進める。</p> <p>・大栄小諸球場のラバーフェンス取替工事を実施する。</p> <p>・施設利用調整会議を開催し、施設の効率的な利用を進める。</p> <p>・小諸市エリア高地トレーニング推進協議会との連携により施設を有効的に利用する。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	総合体育館利用者数	人	計画	42,000	42,000	48,000
			実績	47,748	48,466	52,444
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
<p>平成30年度から和田体育館も指定管理施設となり総合体育館等と一体的に管理できるようになり、和田体育館は利用者数が増えた。指定管理者の自主事業（トレーニングルーム）は利用者が増えているが、アリーナの使用件数はほぼ横ばいであった。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・利用者が安全に使用できるよう和田体育館の床の補修工事を実施する。</p> <p>・指定管理者と情報共有しながら管理運営の適正化を図る。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	南城公園プール入場者	人	計画	15,000	15,000	15,000
			実績	13,264	10,296	12,171
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
<p>平成29年度は冷夏で入場者数は落ち込んだが、平成30年度は猛暑ではあったが例年並みの入場者数であった。</p> <p>児童生徒夏季体育大会へ出場した小学生に無料入場券を配布し利用者の増加を図った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>家庭以外にスポーツ少年団、夏季児童大会参加チーム等ジュニアスポーツチームに無料入場券を配布し、利用者の促進を図る。</p>						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現をめざします

事務事業名	
会計・款・項・目	所管課
社会教育総務費給与費	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費	文化財・生涯学習課

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
投入 指標	年度別事業費	100,273 千円	90,378 千円	100,326 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地 方 債	0 千円	0 千円	0 千円
	そ の 他	0 千円	0 千円	0 千円
	一 般 財 源	100,273 千円	90,378 千円	100,326 千円

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-4	かけがえのない文化財を保存・継承し、積極的に活用します

所 管	300500 教育委員会・文化財・生涯学習課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

文化財の所有者・継承者の高齢化や後継者不足などにより、保存・継承・活用等が難しくなっている。また、旧小諸本陣の解体復原工事は喫緊の課題である。
市内の古文書の整理・調査を旧臨時図書館に設置した古文書調査室で行っているが、収集・保存・展示・調査研究等を行う体制が十分でなく、郷土の貴重な歴史的資料や古文書等の散逸が危惧される。

◆方 針

目 的

文化財を単に保存・継承するだけでなく、観光面等での積極的な有効活用を図る。個人や団体が所有・継承している文化財は、適切に保存・継承・活用等ができるよう、助言、情報提供、標識設置、管理・修理費の補助等の支援を行う。旧小諸本陣問屋場の解体復原工事をを行う。郷土の貴重な歴史的資料や古文書等が散逸しないよう、収集・保存・展示・研究等を一体的に行う体制をつくるとともに古文書館(仮称)を設置する。

◆平成30年度重点方針と目標

- ・文化財のあり方に関する基本方針を策定する。
- ・旧小諸本陣の解体復原事業に本格着手し、全体計画やスケジュール作成、遺構調査等を実施する。
- ・古くから地域や市民の中で保存・継承されている歴史的遺産を、「小諸ふるさと遺産」として認定・登録し、地域や市民が「公に価値や意義を認められたもの」として、誇りをもって大切に未来へつなげていく仕組みをつくる。
- ・小諸城址「懐古園」の国の「名勝」指定を見据えて、まず、市の「名勝」指定に取り組む。

◆目 標

- ・目標の計画と達成状況

計 画

- ①文化財が適切に保存・継承されるとともに、観光面等で有効に活用されている状態。
- ②郷土の貴重な歴史的資料や古文書等が散逸することなく、収集・保存・展示・研究等が一体的に行われている状態。

設定理由

- ①文化財が適切に保存・継承されるとともに、観光面等で有効に活用されれば、かけがえのない文化財を後世に引き継いでいくことができるから。
- ②歴史的な資料や古文書等の収集・保存・展示・研究等が一体的に行われれば、郷土にとって貴重な資料等を散逸させることなく、適切に後世に引き継いでいくことができるから。

◆実績

- ①小諸ふるさと遺産認定事業に取り組み、30件を認定した。また、小諸城址懐古園を小諸市指定名勝に指定した。旧小諸本陣は、専門機関に委託し、解体復原に向けた計画策定のための調査を実施した。
 ②古文書の調査研究の成果として、古文書目録第3集（芝生田村及び市町の古文書）を発行した。

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合（政策の「めざそう値3」）						
設定理由	文化・芸術・スポーツを身近に感じている人の割合が高まれば、文化財の保存・継承・活用等に対する市民の意識も高まっていると考えられるから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	35	計画	37	39	40	41	
		実績	34.7	35.2	34.8		
指標名	伝統行事や文化財の保存や活用の状況に対する市民満足度（「不満」「やや不満」の合計）						
設定理由	伝統行事や文化財の保存や活用の状況に不満を感じている人の割合が低くなれば、文化財の保存・継承・活用等が適切に行われていると考えられるから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	19.5	計画	18.5	17.5	16.5	15.5	
		実績	21.2	21.1	19.1		
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		計画					
		実績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ・小諸市文化財保存活用基本方針に基づき、文化財を適切に保存・継承するとともに、観光等での活用の促進を図る。
- ・小諸ふるさと遺産認定事業により、身近な文化財等への愛着と誇りを醸成する。
- ・旧小諸本陣の解体復原に向けて、概算事業費の積算及び保存修理計画書を作成し、文化庁と協議する。
- ・市の名勝に指定した「小諸城址懐古園」の国の「名勝」指定をめざして、県教委や文化庁と協議を進める。

◆個別計画

教育振興基本計画

◆特記事項

政策 1
 施策 1-4

心豊かで自立できる人が育つまち
 かけがえのない文化財を保存・継承し、積極的に活用します

事務事業名				
文化財保護活用事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
<p>市内各所にある文化財は、市民の貴重な財産であり、それらを適切に保存・継承していくことは、今を生きる私たちの責務である。しかし、文化財を単に保存・継承するだけでなく、観光面等に積極的に有効活用してこそ、より存在意義が高まる。文化財が適切に保存・継承されるとともに、有効活用がなされるよう、助言、情報提供、標識設置、管理・修理費の補助等の支援を行う。</p>				2/2
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	6,207千円	10,200千円	12,095千円
	特定財源 国・県支出金	2,020千円	2,399千円	2,720千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	2,930千円	2,953千円
一般財源	4,187千円	4,871千円	6,422千円	
事務事業名				
旧小諸本陣建造物保存修理事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課	
事業概要				施策内順位
<p>北国街道沿いにある「旧小諸本陣」は、城下町であり、宿場町でもあった往時の小諸を偲ばせる貴重な建築物であり、国の重要文化財にも指定されているが、著しく老朽化が進行している。このため、これを往時の姿に復元し、永く後世に伝えるとともに、一般に公開し、観光資源として有効活用するため、解体復元工事を実施する。</p>				1/2
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	6,085千円	21,300千円	10,355千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	10,629千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	6,085千円	10,671千円	10,355千円	

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	学芸員の配置人員	人	計画		2	2
			実績	2	2	2
文化財保護審議会の開催回数	回	計画		2	2	2
			実績	1	2	3
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護審議会で小諸城址懐古園の市名勝指定について協議し、教育委員会へ答申をした。 小諸ふるさと遺産認定事業を実施し、応募のあった30件に認定証を交付、小諸ふるさと遺産集を発行した。 指定文化財保護補助金を交付した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 懐古園の国の名勝指定の早期実現のため、県及び文化庁と連携を密にして申請に向け準備を行う。 ふるさと遺産で認定されたものについて、広く市民に周知するほか、観光面でも活用できるよう関係機関と協議を行う。 						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	解体復原工事の実施	—	計画			調査等
			実績			調査等
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 解体復原工事に向け、建物現況調査を行った。また、敷地内にある専用住宅の除却工事を実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 専門機関に委託して、概算設計を実施する。 解体復原工事について、市民に公開できるよう専門機関と連携して準備を行う。 						

政策 1	心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-5	市民の人権意識を高めます

所 管	051500 市民生活部・人権政策課
関 連	300900 教育委員会・人権同和教育課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

平成27年度の「人権・同和意識調査」によると、3割の人が「人権を侵害されたことがある」と回答している。また、平成28年度に「部落差別等あらゆる差別をなくす総合計画」の策定に向けた、女性、障がい者団体などとの意見交換会でも、差別、偏見、不平等などを受けた体験が語られた。このように、差別のない、すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けた切実な願いや長い間の様々な活動にもかかわらず、依然として差別や偏見などが存在している。

◆方 針

目 的

社会には、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人等に対する差別や偏見など、様々な人権問題が存在している。こうした中で、すべての人の人権が尊重され、人が人として自分らしく生きられる、差別のない小諸市を築くため、学ぶ機会（教育、啓発、学習）やふれあう機会（交流）の提供などを通じ、市民の人権意識を高める。また、差別や偏見など人権が侵害されたときに、適切な相談・解決の支援を受けられるよう、体制を充実させる。

◆平成30年度重点方針と目標

- ・地域における人権教育の場である人権懇談会において、「部落差別解消推進法」の周知・啓発を図るとともに、全区での開催をめざして未開催区への働きかけを強化する。
- ・人権センターの教育、啓発、相談等の機能を高めるとともに、人権施策の拠点施設として、今後の施設のあり方を検討し、個別施設計画を策定する。

◆目 標

- ・目標の計画と達成状況

計 画

- ①市民が、家庭、学校、企業、地域など様々な場において、必要なときに、人権に関する知識を得られる状態。
- ②市民が、様々な人々との交流の機会を通じ、差別や偏見等に気づくことができる感性が身についた状態。
- ③市民が、人権問題について、必要なときに相談ができ、解決に向けた支援を受けられる状態。

設定理由

- ①②「人権意識」は、豊かな感性を基盤に、人権尊重の意義を理解し、差別や偏見等に気づくとともに、その不合理性を認識できる感性や判断力であると言える。人権に関する知識を身につけ、感性や判断力を磨くことにより、人権意識が高まっていくと考えられるから。
- ③人権問題について、必要なときに相談ができ、解決に向けた支援を受けることができれば、人権が尊重される地域づくりにつながっていくから。

◆実績

①市人権同和教育推進委員会を中心に、各区人権懇談会、幼保小中養高人権同和教育研究委員会、企業内人権同和教育推進連絡協議会等の取組みを通じて、地域・学校・企業でのそれぞれの場において、人権に関する学習や啓発の機会を提供した。②人権センターを中心に、人権サロンや人権フェスティバル等を開催し、人権意識を高める取組みを行った。③人権センターでの相談対応のほか、外国籍市民に対しては母語の相談員による生活相談を行った。

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	1年以内に、差別や偏見など人権を侵害されたことのある人の割合（こもろまちづくり市民意識調査）						
設定理由	上記の指標の割合が低くなれば、市民の人権意識が高まったと考えられるから。						
算式						単位	%
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	未測定	計画				減少	
		実績	7.4	7.3	6.7		
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		計画					
		実績					
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		計画					
		実績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

①市人権同和教育推進委員会を中心に、各区人権懇談会、幼保小中養高人権同和教育研究委員会、企業内人権同和教育推進連絡協議会等の取組みを通じて、地域・学校・企業でのそれぞれの場において、人権に関する学習や啓発の機会を提供する。②人権センターを中心に、人権サロンや人権フェスティバル等を開催し、人権意識を高める取組みを行う。③人権センターでの相談対応のほか、外国籍市民に対しては母語の相談員による生活相談を行う。④2年に一度の、人権を考えるこもろ市民集会「人権フォーラム」を開催する。

◆個別計画

教育振興基本計画／部落差別等あらゆる差別をなくす総合計画／男女共同参画こもろプラン

◆特記事項

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-5 市民の人権意識を高めます

事務事業名				
隣保館運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・3民生費・6人権政策費・2隣保館運営費			人権政策課	
事業概要				施策内順位
・人権啓発の拠点としての人権センターの運営				2/5
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	10,100千円	9,999千円	10,700千円
	特定財源 国・県支出金	4,361千円	4,367千円	4,739千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	161千円	133千円	159千円
	一般財源	5,578千円	5,499千円	5,802千円
事務事業名				
男女共同参画推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・3民生費・6人権政策費・3男女共同参画推進費			人権政策課	
事業概要				施策内順位
・男女共同参画推進のための各種講演会・研修会等の啓発活動の実施				3/5
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	522千円	554千円	559千円
	特定財源 国・県支出金	50千円	50千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	472千円	504千円	559千円
事務事業名				
多文化共生推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・3民生費・6人権政策費・4多文化共生推進費			人権政策課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 国際交流事業の実施 相談等による外国籍市民の地域生活の支援 外国籍市民の日本語学習の支援 外国籍市民支援ボランティアの育成 				5/5
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	346千円	404千円	389千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	346千円	404千円	389千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	人権フェスティバルの開催	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
	文化、教養事業の実施	回	計画	92	84	84
			実績	80	72	114
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・人権センターにおいて相談を受けるとともに地区の集会所において相談日を開設した。 ・人権フェスティバルを人権センターで開催し約400名が参加。 ・文化教養事業8事業は延2,335名の参加が得られた。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・部落差別をはじめとするあらゆる人権問題を市民全体で考え、人権意識を高め、人権が尊重され差別のない明るい社会づくりのため、人権フォーラムを開催する。 ・文化、教養、交流事業を実施し、実績発表の場として人権フェスティバルを開催する。 ・館内の展示資料、人権啓発に関する図書や教材の整備を行う。 ・施設の耐震化、バリアフリー化に向けた検討を進める。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	審議会、委員会等の委員に女性が占める割合	%	計画	45	45	45
			実績	42.9	43.4	42
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画セミナー（2回）及び、いきいきトークの開催を通じて男女共同参画の意識の向上と指導者の育成に努めた。 ・小諸市企業内人権同和教育推進連絡協議会会員企業へチラシ等資料を送付し、情報提供等啓発活動を行った。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきトーク、男女共同参画セミナーは、ニーズに対応した明確なテーマをもって開催し、市民への周知と内容の充実を図る。 ・小諸女性ネット等の各種団体に、セミナーや講演会等の開催情報、学習啓発資料の提供を行い、男女共同参画指導者の育成につなげる。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	日本語学習支援教室開催回数	回	計画	50	50	50
			実績	41	40	18
	日本語ボランティア学習会開催回数	回	計画	2	2	2
			実績	2	2	2
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍児童の日本語力を向上させるため、希望に応じて日本語学習支援教室を開催。 ・日本語ボランティア学習会を（延62名参加）開催し、ボランティアスタッフのレベルアップと新規ボランティアスタッフ希望者の学習のための講座となった。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・人権センターでの交流事業の実施、国際交流のつどいの実施をするほか、外国籍市民に対し、母語の相談員による生活相談や支援会議等の通訳を行う。 ・日本語ボランティア学習会を開催する。 						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
 施策 1-5 市民の人権意識を高めます

事務事業名				
人権同和教育推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・5人権同和教育費・1人権同和教育費			人権同和教育課	
事業概要				施策内順位
・人権同和教育を学校・地域・企業等で推進する。				1/5
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,847千円	2,955千円	3,118千円
	特定財源 国・県支出金	190千円	215千円	175千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	120千円	120千円	120千円
	一般財源	2,537千円	2,620千円	2,823千円
事務事業名				
人権同和教育促進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・10教育費・5人権同和教育費・1人権同和教育費			人権同和教育課	
事業概要				施策内順位
・解放子ども会の運営				4/5
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	317千円	419千円	380千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	317千円	419千円	380千円

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	人権同和教育推進委員会研修会の開催	回	計画	2	2	2
			実績	1	1	1
	人権同和教育推進委員会(助言者会)の開催	回	計画	3	4	4
			実績	3	4	3
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・人権同和教育推進委員会を開催し、100名の参加を得た。 ・集会所交流事業は66回開催、延820名参加。 ・幼保小中養高人権同和教育研究委員会において、新任・転任教職員等研修会を開催した。 ・人権懇談会は、34区での開催があり、726名の参加があった。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・人権懇談会の運営内容を助言者会で検討し、各区等に積極的な開催を働きかける。 ・幼保小中養高人権同和教育研究委員会を通じ、学校での人権同和教育における「統一単元」の運用、各園各校における取り組み内容に係る情報交換と研修を行う。 ・企業内人権同和教育推進連絡協議会を通じ、人権セミナー、講演会等の開催情報や学習啓発資料の提供、啓発ビデオの貸し出しを行う。 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	解放子ども会の開催回数(交流会含む)	回	計画	32	32	32
			実績	32	30	31
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会を毎週金曜日31回(会員6人)開催し、差別に負けない子どもの育成を図った。 ・他の子ども会(東御市、旧望月町)との交流会を行い、仲間づくりができた。 ・会員数は年々減少傾向にある。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・解放子ども会の運営を、指導員と教職員、保護者で検討し、内容の充実を図る。 						

政策 1 心豊かで自立できる人が育つまち
施策 1-5 市民の人権意識を高めます

事務事業名	
人権同和政策総務費運営費	
会計・款・項・目	所管課
一般・3民生費・6人権政策費・1人権同和政策総務費	人権政策課
事務事業名	
人権同和政策総務費給与費	
会計・款・項・目	所管課
一般・3民生費・6人権政策費・1人権同和政策総務費	人権政策課

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
		投入指標 特定財源	年度別事業費	5,835 千円
国・県支出金	0 千円		0 千円	0 千円
地方債	0 千円		0 千円	0 千円
その他	0 千円		0 千円	0 千円
一般財源	5,835 千円		5,149 千円	5,145 千円
		平成28年度	平成29年度	平成30年度
		投入指標 特定財源	年度別事業費	23,621 千円
国・県支出金	0 千円		0 千円	0 千円
地方債	0 千円		0 千円	0 千円
その他	0 千円		0 千円	1,468 千円
一般財源	23,621 千円		24,247 千円	23,937 千円